

令和4年（2022年）度自主事業一覧

（文化産業交流会館）

イベントホール

●滋賀県次世代創造発信事業 芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル 2022

- ①長栄座伝承会 むすひ ～東西を結び、刻を結び、乾坤を結ぶ～① 7月30日(土)
- ②長栄座伝承会 むすひ ～東西を結び、刻を結び、乾坤を結ぶ～② 7月31日(日)
- ③親子で楽しむ日本の伝統芸能 8月3日(水)
- ④津軽三味線 駒田早代の世界(仮称)「びわ湖ミュージックフォレスト vol.3」 8月5日(金)
- ⑤びわ湖ホール声楽アンサンブル「美しい日本の歌」米原公演 vol.2 8月7日(日)

イベントホール内に特設する芝居小屋「長栄座」において自主制作公演を行います。12年目を迎える本事業は、これまで培ってきたネットワークや制作ノウハウを活かしながら、他の分野とのコラボレーションも行い、全国的にレベルの高い演奏家、舞踊家の出演により、地元の歴史的資源を活用した古典芸能の創作演目を上演します。

また、子ども対象の古典芸能一日体験教室とプロによる古典芸能の披露を組み合わせた公演や新進の津軽三味線演奏者による演奏会を夏休み期間中に実施し、フィナーレはびわ湖ホール声楽アンサンブルによる「美しい日本の歌」公演で締めくくり、和の文化の魅力を県内外に発信します。

●滋賀県次世代育成ユースシアター事業「森は生きている」 12月18日(日) (5月～出演者募集)

県内の子どもや青少年を対象に公募によるミュージカルを上演し、参加者の感性や表現力、コミュニケーション能力を育み、見る人に感動を与えます。なお、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策により稽古や公演に制約を受けたため、改めて開催し内容の充実を図ります。

●フィールドアート 2023 2023年1月28日(土)・29日(日)

イベントホールの特性を活かしたマーチングバンドの祭典。平成19年(2007年)から開催し、これまで県内外の学校吹奏楽部や一般のマーチングバンドなどが参加し、舞台照明で演出されたエンターテインメント性の高い企画として定着してきました。若い世代の達成感あるステージを提供するとともに、ホール活用のPRとしても有益な事業です。

●近江の春 びわ湖クラシック音楽祭 2022 米原公演 4月29日(金・祝)

「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」の米原公演として、イベントホールでびわ湖ホール声楽アンサンブルと女声フォレスタによるコラボレーションコンサートを行います。

●びわ湖ホール声楽アンサンブル オペラ「泣いた赤おに」米原公演 11月8日(火)

浜田廣介の児童文学を原作とし、心をふるわすストーリーで子どもたちからも人気の高いオペラです。中村敬一の新演出で大人も子どもも感動する名作を3年ぶりに米原で上演します。

●ぶんさん0歳児からのコンサート vol.2 11月23日(水・祝)

ベビーカーに乗ったまま楽しめる「0歳児からのコンサート」。生まれてすぐに舞台芸術を体感できるとともに、子育て中の保護者にとっては日常のストレス等から解放された時間を過ごすこともできる全世代向けの事業です。びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバーと大阪交響楽団の特別編成で実施します。

●ポピュラー音楽コンサート 年1公演予定

県内をはじめ広域で来場が見込めるポピュラー音楽コンサートを行い、若年層からシニア層まで幅広く来場してもらえる機会とします。

小劇場

●室内楽シリーズ【びわ湖ミュージックフォレスト】 年9公演

年間を通じ、将来を嘱望されている滋賀県出身のアーティスト等によるコンサートを開催します。若いアーティストの育成・支援とともに、県北部地域の県民の方々を中心にクラシック音楽等のファンを開拓し、リピーターの定着を目指します。

●室内楽公演【オーチャードコンサート】 8月27日(土)・12月23日(金) 年2公演

「びわ湖ミュージックハーベスト」(共催事業)から「びわ湖ミュージックフォレスト」を経て技術を身につけた若いアーティストのさらなる研鑽の場とし、プロのクラシック演奏家として自立できるように企画立案・制作・広報まで総合的な経験を積み、コンサートをプロデュースできるスキルを身につけていただきます。裏方やスタッフの役割を体験することにより、人間的な厚みのあるアーティストとしての成長を促し、さらなる飛躍を期待して実施します。

●ラストラダ カンパニー公演「サーカスの灯」 5月8日(日)2公演

サーカス芸とパントマイムを駆使して様々な表現を追求している、名古屋市を拠点に活躍中の2人組の道化師によるコミカルでシュールなパフォーマンスショーをワークショップとともに行います。和紙のサーカステントの舞台「サーカスの灯」は厚生労働省児童福祉文化財に認定され、アシテジ「国際児童青少年舞台芸術協会」世界大会国内招待作品にも選ばれています。

●長栄座伝承会 むすひ プレ企画特別上映会 7月2日(土)

令和3年度、新シリーズでスタートした「長栄座伝承会むすひ」公演の収録映像を講談師の玉田玉秀斎の解説付きでたどる上映会です。駅名連歌「まいばらはつ」、「響鳴」の初演を見逃した方々に公演の見どころをお伝えし、今年度の公演への橋渡しとなる企画として実施します。

普及事業

【人材育成】

●滋賀県次世代創造発信事業 邦楽専門実演家養成事業 9月～11月(成果発表会11月20日(日))

若手の演奏家を対象に公募し、邦楽(箏・三弦・十七絃)の研鑽機会を提供します。「長栄座」事業をはじめとした出演の機会を得るとともに、事業後は滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」へ登録して活動を継続します。また、より高い水準の邦楽演奏団体「(仮称)ぶんさん邦楽アンサンブル」へ飛躍するために県内文化ホール等で演奏会を開催します。

●滋賀県次世代創造発信事業 古典芸能キッズワークショップ 7月～11月(成果発表会11月13日(日))

日本の古典芸能の世界を身近に感じ、その楽しさに触れることのできる子ども向けの箏と日本舞踊のワークショップと成果発表会を行います。

●滋賀県次世代創造発信事業 箏曲ジュニア・アンサンブル 7月～11月(成果発表会11月13日(日))

古典芸能キッズワークショップで特に参加希望の多い箏部門の上級コースとして、体験ワークショップを超えた高度な技術が習得でき、アンサンブル演奏等で日本音楽の魅力を発信できる人材を養成します。

●滋賀県次世代創造発信事業 アートマネジメント人材養成講座 **時期調整中**

地域で舞台芸術を企画制作する人材を養成する講座です。令和4年度も古典芸能に関するテーマで実施する予定です。

【普及啓発】

●滋賀県次世代創造発信事業 「和のじかん」 **10月～2月**

当会館事業に出演する邦楽（箏・三弦・尺八等）の若手演奏家を小・中学校に派遣し体験プログラムを実施し、児童・生徒に古典芸能に興味を持ってもらう機会とします。

●夢キラリ文化基金コンサート **木之本スティックホール 3月12日（日）**

夢キラリ文化基金を活用して古典芸能や邦楽の振興につながる演奏会を企画し、賛同の輪がさらに広がることを期待して実施します。出演は、滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」ほかで、現在まで積み上げてきた演奏曲目の再演とポピュラーな曲目を組み合わせたプログラムを予定しています。

●文化講座 **通年**

これまでびわこ文化センターが行ってきた約70の文化講座を令和4年度より当財団が直営で運営し、講座内容の充実と会館事業との連携を図っていきます。

【産業連携】

●ビジネス・カフェ in 文化産業交流会館 **通年**

公益財団法人滋賀県産業支援プラザと起業家向けのビジネスセミナーを開講するとともに、文化・経済フォーラム滋賀と協働し、産業分野をはじめ多様な人と芸術文化を通じた地域振興について考えます。

●近江のあたらしい伝統産業展 **7月30日(土)、7月31日(日)**

「長栄座」事業の開催に併せて、県モノづくり振興課や近隣観光協会等の協力を得て、県内の伝統産業、地場産業等の企業・作家による展示販売、また同時に、会館に入居する団体の活動紹介も行います。

【情報提供】

●プレイガイド&アートインフォメーションコーナー **通年**

情報紙、書籍等の閲覧、文化情報の提供、催し物チケットの販売のほか、県民の方々や県内文化ホールからの芸術文化に関する企画、舞台技術等の相談業務を行います。また、公益社団法人びわこビジターズビューローの協力を得て、滋賀の観光情報を提供します。

共催事業

●T.M.R. LIVE REVOLUTION '21 -VOTE- 4月23日(土)・24日(日)

令和3年度から延期された「滋賀ふるさと観光大使」を務める西川貴教(T.M. Revolution)の県内巡回公演の米原公演。キュードー大阪との共催で実施します。

受託事業

●平和堂財団 音楽事業

「次世代を担う心豊かな人づくり」として、長年にわたって注力されている公益財団法人平和堂財団の音楽部門の事業を当財団が受託し、滋賀にゆかりのある若手演奏家の育成プログラムを当会館が制作協力します。

- ・芸術奨励賞受賞者による「鳩の音楽会」
11月11日(金) 高槻現代劇場
11月12日(土) ひこね市文化プラザ
11月13日(日) びわ湖ホール
- ・音楽部門芸術奨励賞選考会
2023年1月7日(土) びわ湖ホール
- ・室内楽公演「びわ湖ミュージックハーベスト」
3月23日(木)～26日(日)
びわ湖ホール小ホールほか
- ・芸術奨励賞受賞者によるミニコンサート
時期未定 平和堂店舗等